

会議録 (グループホームゆうなぎ 運営推進会議)

作成日 令和4年10月10日

期 日	令和4年 9月20日 (火)	時 間	午後1時30分 ~ 午後2時
場 所	グループホームゆうなぎ 相談室		
出席者 (7名)	利用者・家族	1名 (家族)	
	地区民生委員	1名	
	包括支援センター	1名	
	福祉事務所	1名	
	施設スタッフ	3名	

会議要旨

議題 (テーマ)	① 利用者状況
	② 活動内容報告・今後の活動予定
	③ 身体拘束について
	④ その他
① 入居者の状況	
文書にて説明	
② スタッフより活動状況報告	
前回の運営推進会議以降の活動状況を報告	
7月14日 流しソーメン	
7月19日 神道山へ	
7月21日 権現岳へ	
7月25日 梅干し作り	
8月1～10日 かき氷作り	
8月16日 スイカ割り	
8月18日 ゆうなぎ祭り	
8月30日 カレンダー作り	
9月10日 布引公園へ	
9月10日 月見団子作り	
9月20日 おはぎ作り	
9月21日 火災避難訓練・消火訓練	

③ 身体拘束について

身体拘束が必要な事例はありませんでした。

④ ヒヤリハット報告（1件）

怪我1件（擦過傷） ありました。

⑤ 活動報告に対してのご意見

<糸魚川市福祉事務所職員>

8月初めに入所されたとあるが、新たに入所される方を迎える際に工夫されている点があれば、聞かせてほしい。

<管理者>

入居者様のご家族にこれまでの生活の様子や状態を聞いて、本人らしく過ごせるような対応を心がけています。また、環境が変わるのでグループホームで不安のないよう言葉掛けや少しでも安心して頂けるよう家族と電話で話して頂く等工夫しております。

<民生委員>

コロナウイルス感染防止のため、面会を制限しているため家族も面会なかなかあえずにいると思う。毎月郵送している広報等でそれぞれの日々の状況を詳しく記載し、家族に知らせていることは、大変良いことだと思うし、家族も状況を把握でき安心出来るので、今後も是非継続して頂きたい。

<入居者のご家族>

平成29年より、母が入所し世話になっている。面倒なこともあると思うが、よくみてもらいありがたく思っている。

コロナウイルスの影響で面会できない状況だが、お便り等で、日々の活動状況を知ることが出来る。

コロナが早く落ち着いて、気軽に母に会いに行くことが出来るようになると嬉しい。これからもよろしくお願ひしたい。

<能生地域包括支援センター職員>

毎回、季節感のある行事や取り組みをして頂きありがたい。入居されている家族へ毎月広報を郵送し、日々の状況を詳しく記載することで、安心されていると思う。まだまだ、当たり前前の生活に戻るまでは時間がかかると思うので、引き続き感染予防に努めてほしい。